## プログラム日程 <2日目> 11月3日(土)

8:15	<b>第1会場</b> (5階 ライフホール)	<b>第2会場</b> (5階 サイエンスホール)	<b>第4会場</b> (6階 千里ルーム)	
	8:15~ 受付盟始			
9:00	8:30~9:00 平成26年度、27年度課題研究報告 「妊娠高血圧症候群早期発見のための家庭 血圧有用性について(多施設共同研究)」 座長:関 博之(降玉株総配康センター 農人科・総合園産網母子医療センター) 演者:渡辺員支(愛知医科大学 周産期母子医療センター)	8:30~9:00 Morning Lecture 「PROGNOSIS Asia結果報告」 座長: 山本 樹生 (春日部市立医療センター 産婦人科) 演者: 齋藤 滋 (富山大学医学部 産科婦人科)		
9.00	9:00~11:00 シンポジウム P 「Preeclampsiaの診断と治療 ~日本発のエビデンス」 座長:池田 智明 (三重大学大学院医学研究科 産科婦人科学 大口 昭英 (自治医科大学 産科婦人科学講座) 演者:塩崎 有宏 (富山大学医学部 産科婦人科) 平嶋 周子 (自治医科大学 産科婦人科) 田中 博明 (三重大学大学院医学研究科 産科婦人科学 熊澤 惠 (東京大学 小児・周産・女性科診療部門)			
11:00	11:00~12:00 ISSHP2018報告会 座長:成瀬 勝彦 (聖バルナバ病院 産婦人科) 演者:熊谷 麻子 (順天堂大学医学部 産科婦人科) 大石 舞香 (弘前大学医学部附属病院産婦人科) 岸本 かおり (熊本大学 産科婦人科学) 長尾 健 (聖路加国際病院 女性総合診療部) 山田 拓馬 (石川県立中央病院 産婦人科)	11:00~12:00 一般演題 口演9 「HDPの予知・予測」 座長: 入山 高行 (東京大学医学部 産婦人科学教室) 目時 弘仁 (東北医科薬科大学医学部 衛生学・公衆衛生学教室)		
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー II  座長:田中 守(慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室) 「妊娠合併症を減らすためにART施設は何ができるか? ー精度の高いデータベースからわかることー」 演者:俵 史子(俵IVFクリニック) 「卵子提供後妊娠例の患者背景と周産期予後 ー特に妊娠高血圧症候群に着目してー」 演者:安藤一道(日本赤十字社医療センター) 共催:あすか製薬株式会社			
13:00	13:00~14:30 共催セミナー 座長: 小林 隆夫 (浜松医療センター) 齋藤 滋 (富山大学医学部 産科婦人科) 「出産後に発症した補体関連HUSに対して エクリズマブが奏功した一例」 演者: 山口 真 (愛知医科大学病院) 「補体の基礎」 演者: 若宮 伸隆(酪農学園大学)	13:00~14:00 一般演題 □演10 「HDPの基礎研究」 座長:高橋 信行 (東北大学大学院薬学研究科 臨床薬学分野) 永松 健 (東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科)	13:00~14:30 次世代セミナー 「産科医でもできるpoint-of-care 母体心血管エコー ハンズオン」 プランナー: 味村 和哉 (大阪大学医学部 産科学場人科学教室) 講師: 神谷 千津子 (国近覆器展開究センター 履護所・場人科部)	
14:00	「aHUSの疾患概念と診断」 演者: 丸山 彰一(名古屋大学) 共催: アレクシオン ファーマ合同会社	14:00~15:00 一般演題 口演11 「HDPと動物モデル」 座長: 鈴木 佳克 (愛知医科大学 産婦人科	小永井奈緒 (国立循環器病研究センター 小児循環器科) 塩野入、亜記 (国立循環器病研究センター 周産期・婦人科) 川口 樹里 (国立循環器病研究センター 心臓血管内科) 共催: GEへルスケア・ジャパン株式会社	
14:30	14:30~16:00 <b>特別企画</b> P 「HDPと産科救急	(周産期母子医療センター)) 中島 彰俊 (富山大学医学部 産科婦人科)	THE WAY ALL	
15:00	~母体救命シミュレーション~」  座長: 荻田 和秀 (りんくう総合医療センター産婦人科) 関沢 明彦 (昭和大学医学部 産婦人科学講座) 演者: 中尾 彰太 (大阪府泉州救命救急センター) 前中 隆秀 (りんくう総合医療センター産婦人科) 篠塚 健 (京都大学 初期診療・救急科) 森實 真由美 (神戸大学医学部 産科婦人科)			
16:00	16:00 閉会式 挨拶:木村 正 (学術集会長)			

P 日本専門医機構単位付与セッション